

令和5年度

地域とともにある学校づくり

住吉小学校 6年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「西東京ふるさと探究学習～今、わたしたちにできること～」
(活動名)

ねらい：

- ・自分が住む西東京市の「過去」、「今」、「未来」を見つめ、今、わたしたちに何ができるかを主体的に考えようとする。
- ・地域と積極的にかかわり、社会に目を向け、社会と自分とのつながりに気付くことができる。
- ・西東京市の魅力が伝わるような作品を作り、西東京市郷土資料室に展示する。



【西東京市の過去（6月13日）】

下野谷遺跡を見学しました。竪穴住居の作り方や下野谷遺跡の特徴の話を、西東京市教育委員会の方にいただき、西東京市の過去や昔の生活について興味をもちました。



【西東京市の未来（7月18日）】

西東京市企画部公共施設マネジメント課の方に来てもらい、西東京市の未来の公共施設を皆で考えました。池澤市長にも来ていただき、意見交換をしました。西東京市の未来を真剣に考えました。



【西東京市の今（2学期）】

西東京市郷土資料室と共同で、西東京市の魅力が伝わるような作品作りをしました。1月以降、郷土資料室に作品を展示し、市民の方に西東京市の魅力を伝えていきます。

まとめ コラム

今年度の6年生のふるさと探究学習は、西東京市の「過去」、「今」、「未来」という3つの視点で学習を進めました。「過去」では、縄文時代の学習をした後に下野谷遺跡を見学したことで、下野谷遺跡が自分たちの住む地域にあることの価値に気付きました。「未来」では、公共施設が老朽化しているという事実を知り、自分事として課題を解決する大切さを学びました。「今」では、どうやったら魅力が伝わるかを真剣に考え、協働して作品を作りました。3つの視点で学習し、西東京市民として、自分たちが主体となって活動する大切さを学びました。